



新青年十一月號(第十二卷)目次

表紙	紅葉	村上凡平
と	蘇國のバグハイブ(二色版)	泰西名畫
口繪	ワシントン會議へ	
	ジブラルタルの鳥瞰	
	モンブラン山上の快翔	

亞米利加の暗黒面	大陽主幹	淺田江村(一)
世界の人々よ見よ!	正富洋(八)	
入營期に際して國民へ	陸軍大佐	田所成恭(三)
港灣(詩)	藤木九三(三)	
ゴビの砂漠横斷記	大瀧太吉(三)	
新しき科學の出發點	理學士	戸川直仁(三)
海外の模範的青年	井原惠作君	日本力行會長
第一夜は明けて	在アラジルの	田中馳山(四)
國王になつた拘摸の話	秋山五郎(二)	
故事物語	吉村重徳(五)	
コサツクの乗馬を分捕つた時	陸軍大尉	渡貫六助(三)



大谷刑部の最期	北浦浪男(六)
クスリマス(英文)	高橋正治(三)
科學極光の話	渡邊白鷹(六)
漫外交はかくの如く	松野一夫(三)
物凄い電気死刑	藤堂欣哉(四)
一個の小刀より(原稿)	横溝正史(六)
政友會放火事件(犯罪ロケ)	本田賢三(五)
探偵小説選評	保篠龍緒(二)
印友俱樂部	淺野玄府(三)
小説暗に光る眼(完)	
小説覆面兒(四)	

新青年新年増大號豫告  
 増刊探偵小説傑作集豫告